

【帯広畜産大学】

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」

## 2021年度 KNIT 共同研究助成 募集要項

### 【趣旨】

科学技術人材育成費補助事業（文部科学省）「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」（2019年度～2024年度）の一環として、北海道ダイバーシティ研究環境推進ネットワーク（KNIT）の連携機関（以下、「KNIT 連携機関」という。）である北海道大学、室蘭工業大学、帯広畜産大学、北見工業大学、株式会社アミノアップ、日東電工株式会社における女性研究者の研究力の向上やリーダースキルの強化、また北海道の研究ネットワークの拡大を目的とし、KNIT 連携機関研究者と優れた共同研究（KNIT 共同研究）を計画する研究者（研究代表者については女性研究者限定）に対して研究費助成を行います。

### 【研究助成の額】

A. 本学に所属する研究代表者が採択となった場合、1件最大100万円。

B. 本学に所属する共同研究者が採択となった場合、一人あたり1件最大25万円。

2021年度 KNIT 共同研究助成の総額に関する条件は【応募要件】（4）申請金額の条件を参照のこと。

### 【応募要件】

#### （1）共同研究チームの構成

- ・ KNIT 連携機関に所属する女性研究者を研究代表者とし、研究代表者とは異なる KNIT 連携機関の研究者少なくとも1名を共同研究者とすること。この条件を満たす場合は、KNIT 連携機関以外の研究者が共同研究者として参画することを妨げない。なお、研究代表者と共同研究者の詳細については以下のとおりとする。

##### ①研究代表者

- ・ 異分野 meetup week2020 へポスター出展参加<sup>※1</sup>した女性研究者（特任教員、特任研究員、特任獣医師、博士研究員、学術研究員を含む<sup>※2</sup>）。

##### ②共同研究者

- ・ 大学、企業、その他機関に所属する研究職の者（特任教員、特任研究員、特任獣医師、博士研究員、学術研究員を含む<sup>※2</sup>）で、性別は問わない。
- ・ 共同研究者への研究費助成は KNIT 連携機関の大学に所属する研究者のみが対象となる。
- ・ 異分野 meetup week2020 への参加実績があることが望ましく、審査において加味される。

※1 ポスター出展者の他に、ポスターへ連名で名前を掲載し、異分野 meetup week 2020 へ参加登録をした者を含む。

※2 共同研究の中で責務を果たすために十分なエフォートを確保でき、雇用条件に反していない場合

(2) 複数の KNIT 共同研究申請

- ・一人の研究者が研究代表として申請できる KNIT 共同研究は 1 件に限る。
- ・研究代表者が他の KNIT 共同研究の共同研究者になることを妨げない。

(3) 2020 年度 KNIT 共同研究助成採択者の申請

- ・2020 年度 KNIT 共同研究助成採択者は、新規テーマまたは 2020 年度採択テーマから発展的な内容であることが明らかである場合申請することができる。

(4) 申請金額

- ・申請者一人あたり、年度 KNIT 共同研究助成で申請する総額が 175 万円を超えないこと。(例：研究代表者としての申請金額 100 万円＋他共同研究の共同研究者としての申請金額 20 万円×4 件＝180 万円は不可)
- ・一つの共同研究テーマで申請する研究助成費の総額が 180 万円を超えないこと。
- ・1 人が複数の KNIT 共同研究の共同研究者となる場合、【研究助成の額】B に記載する上限額は共同研究毎に適用される。ただし、その実行妥当性については審査時に考慮される。

(5) その他

- ・本事業の趣旨から、共同研究者には女性研究者が参加していることが望ましいため、審査においてはその点を加味する。
- ・同じテーマで他の研究費助成を受けていないこと。
- ・他連機関所属の研究者に対する助成金額については、当該研究者所属機関の募集要項を参照すること。

**【助成対象研究経費】**

設備備品費（50 万円以上の購入経費）、消耗品費、旅費（当該研究成果の発表に係る学会参加、当該研究に係る打合せ等、但し外国旅費は不可。）、その他必要な経費（諸謝金、通信運搬費、借損料、雑役務費）

上記対象経費に含まれる場合でも、他機関所属の研究代表者や共同研究者に対する支出はできない。

**【助成金の配分と執行期間】**

- ・助成金は、採択が決定し、研究者が所属する機関間にて共同研究契約を締結後に配分する。
- ・助成金の執行期間は、共同研究契約締結後から 2021 年度 2 月末までとする。

**【申請方法】**

- ・本学に所属する研究代表者は、所定の申請書を総務課労務係宛に電子メールにて提出すること。  
(他連携機関に所属する共同研究者には該当機関へ申請書のコピーを提出するようお願いください。)

- ・本学に所属する共同研究者は、研究代表者が所属機関に提出した申請書のコピーを、総務課労務係宛に電子メールにて提出すること。

### 申請期限 2021年2月1日(月) 正午

#### 【選考について】

- ・北海道ダイバーシティ研究環境推進ネットワーク審査委員会により選考と助成額を決定し、北海道ダイバーシティ研究環境推進ネットワーク会議で採択が承認される。
- ・選考は、審査委員会が定めた以下の観点より行う。
  - A) 研究の背景・目的が誰でも理解できるよう表現されていること
  - B) 研究計画が目的に対して妥当であること
  - C) 共同研究であることの意義・役割分担が明確に説明されていること
  - D) 研究助成を通じて、リーダーとしての成長が期待できること
  - E) 予算計画は研究計画に対して妥当であること
  - F) 北海道ダイバーシティ研究環境推進ネットワークが主催する異分野交流イベントへの参加が積極的であること

#### 【結果通知】

2021年4月上旬予定。申請者すべてに通知する。

#### 【その他】

- ・採択された場合、本事業において実施する研修やシンポジウム等に、積極的に参加すること。
- ・研究代表者は当該年度の実施期間終了後に、指定様式の実施報告書（収支報告含む）を総務課労務係に提出すること。
- ・採択された申請については、研究タイトルと申請者所属、共同研究者所属名を北海道ダイバーシティ研究環境推進ネットワークのWEBサイト、男女共同参画推進室の発行物等に掲載する。その他の事項については申請者の許可を得た上で掲載することがある。

申請書等の提出先・お問合せ先：  
帯広畜産大学 総務課労務係（生田・加藤）  
電話：0155-49-5221  
メール：zinzi@obihiro.ac.jp